

府養研ニュース

2005年6月号

このページでは要点だけをお知らせしています。

追加記事は、本ページのリンクをクリックください。新しいウィンドウが開きます。

府養研ニュースは各種案内等の事務連絡と一緒に、毎月第1月曜日（祝日の場合火曜日）にEメールで配布されています。来月7月は4日（月）発行です。一部メール網がまだ整備中もしくは検討中の市町村は、郵送または逡送されています。

平成17年6月13日発行（発行遅らしました） 大阪府養護教育研究会（広報部）
事務局 柏原市立国分中学校 会長 多根井 次朗
〒582-0021 柏原市国分本町 7-1-20
問い合わせ・ご意見は、Mail で [本部役員](#) まで

府養研本部から

ホームページもご覧ください。 <http://fuyouken.visithp.jp>

特別支援教育の動向、関連リンク紹介などの各種情報をご覧になれます。

ニュースの全部とバックナンバー、講演会案内、報告をご覧になれます。

役員総会（本部役員・支部役員のみ 役員の方、ご予約ください）

第1回 平成17年6月 9日（木） 午後3時～5時（終了）

第2回 平成17年9月 8日（木） 午後3時～5時

第3回 平成18年1月12日（木） 午後3時～5時です。

会場は アウィーナ大阪 3階 生駒（第2回のみ 信貴）の間

17年度総会終了しました **報告**はこちら

平成17年5月19日（木） アウィーナ大阪 生駒の間にて

平成16年度事業報告、収支決算報告、会計監査報告、平成17年度役員選出、平成17年度事業計画、予算等、滞りなく終了しました。議事終了後は川島由美さん（車椅子陸上、アテネパラリンピック日本代表選手）の講演 演題 「私の生き方～車椅子生活11年を振り返って～」がおこなわれました。 <http://www.kawashimayumi.net/>（川島さんの公式ホームページ）

本部主催

ケアマネジメント研修会

2005年8月4日（木）・8月19日（金） アウィーナ大阪

昨年までと異なり、講演会形式ですので、広く参加いただけます。
一日だけの参加も可能です。

研究部から

<p>自閉症教育プロジェクト 講演会 終了</p>	<p>2005年6月11日(土)午後 高津ガーデン3F ローズ 「自閉症・高機能自閉症・アスペルガー症候群の理解」 講師 堺市立百舌鳥養護学校 金井孝明 記事はこちら 50名の参加がありました。</p>
<p>自閉症教育プロジェクト 一日研修会</p>	<p>2005年8月2日(火) 東大阪市立イコーラムホール (事例報告と討議) テーマ「本府での特別支援教育をどう進めるか - 現状の養護学級のあり方からどう進めていけばよいのか -」 報告者 豊中市立東豊中小学校 坂下和子 コメント 大阪府教育委員会障害教育課・指導主事 (講演会) テーマ「高機能自閉症への具体的な支援を考える」 講師 堺市立日置荘小学校 山田充</p>
<p>自閉症教育プロジェクト 事例研究</p>	<p>10月15日(土)高津ガーデン or アウィーナ大阪 テーマ「小学校と中学校の連携についての事例による考察」 報告者 豊中市立東豊中小学校 坂下和子 豊中市立第十五中学校 養護学級担任・通常学級担任 コメント アクトおおさか 新澤伸子</p>
<p>特総研主催 自閉症教育実践セミナー</p>	<p>2005年10月21日(金) 大阪府教育センター http://www.nise.go.jp/soumuka/kikaku/katsudo/projects_project1-4.html NISE 独立行政法人 国立特殊教育総合研究所</p>
<p>ICT 活用プロジェクト夏 期講座</p> <p>一昨年度から、夏期休業 中に開催して、好評をは くしてきました。今年も 実施します！！</p>	<p>日時：2005年8月17日・18日 9:30～17:00 会場：大阪府立高槻養護学校 場所決まりました。 http://www.osaka-c.ed.jp/takatsuki-y/ 〒569-0814 大阪府高槻市富田町1丁目33番17号 TEL 072-696-2836 FAX 072-693-4363 JR西日本・東海道本線 摂津富田(せっつとんだ)駅 下車 阪急電車・京都線 富田(とんだ)駅 下車 Flash 講座・ものづくりやおもちゃなどの改造講座・支援機器活用 の実際などをはじめとしてに複数の講座を開設する予定です。多数ご 参加ください。 詳細は、<u>決まり次第 HP に UP するとともに府養研ニュース7月号に</u> てご案内させていただきます。</p>
<p>LD教育プロジェクト</p>	<p>2005年8月30日(火)講演会予定 吹田メイシアター</p>

研修部

テーマ別研修会 二次案内	2005年8月8日(月)午後2時～4時30分アウィーナ大阪 6分科会の個々のニーズに合わせた小回りの利く研修会
実技講習会	2005年8月24日(水) 10時から16時半 場所 アウィーナ大阪 講師 象の会 代表 内藤壽先生 内容 午前 教材紹介とお話し 午後 教材教具の制作 象の会のホームページにて作品が見られます。 http://www15.ocn.ne.jp/~zounokai/
教育講演会	2005年10月予定

他団体から

終了したもの

東大阪自閉症親の会 ピュア シンポジウム 終了	平成17年5月28日(土) 東大阪市 男女共同参画センターホール 「特別支援教育を地域でどう創っていくか」のテーマが熱く語られました。 親の会主催ですが、参加125名の内、教員の参加が37名でした。
----------------------------	---

これからのもの

NHKハートフォーラム 第4回 全国LD親の会公開シンポジウム 案内はこちら	日時：2005年6月26日(日) 午前10時00分～午後5時30分 会場：NHK大阪ホール 会費：無料 定員：1400名 『発達障害のある本人・家族への支援に向けて』 - 特別支援教育と発達障害者支援法をめぐって 竹田 契一 (大阪教育大学名誉教授) 田中 康雄 (北海道大学大学院教育学研究科臨床講座教授) 内山 登紀夫 (大妻女子大学 人間関係学部助教授) 柘植 雅義 (文部科学省 特別支援教育調査官) 大塚 晃 (厚生労働省 障害福祉専門官) シンポジウム 「発達障害のある本人・家族への支援に向けて」 大阪LD親の会のHP http://www.normanet.ne.jp/~otahuku/
近特連 和歌山大会	「一人ひとりの教育的ニーズに応える特別支援教育の実践をめざして」 日時 2005年8月5日(金) 午前 開会行事・記念講演 演題「これからの学校教育と特別支援教育」 講師 宮崎 英憲 東洋大学文学部教授 午後 分科会 場所 和歌山県民文化会館 ・ ホテルアバローム紀の国 参加資料代 3,500円 二次案内はこちら 二次案内は支部単位で配布されます
日本特殊教育学会 第43回大会	2005年9月23日(金)～25日(日) 場所 金沢大学角間キャンパス http://www.ed.kanazawa-u.ac.jp/~tokkyo/

<p>第2回特別支援教育シンポジウム</p> <p>主催 JASEN</p>	<p>JASEN http://kansas.ceser.hyogo-u.ac.jp/jasen/</p> <p>日時：2005年8月6日(土) 13時30分～16時 案内はこちら</p> <p>会場：阪南パラドーム 大阪府大阪市阿倍野区阪南町2丁目22-15</p> <p>テーマ：保護者の養育負担を支援するために 会費 500円</p>
<p>日本臨床心理学会</p>	<p>2005年9月15日(木)～17日(土)第41回大会 大阪教育大学にて「特別支援教育」「不登校」「軽度発達障害」などのテーマ</p> <p>詳細は学会HP http://www.geocities.jp/nichirinshin/</p> <p>2005年7月9日(土)上智大学にて第2回関東地方委員会を開催予定 適応指導教室OBを交えての事例検討。</p>
<p>堺おもちゃ図書館ぼっぼ・発達障害啓発チーム「プリズム」</p>	<p>この会は堺市在住の障害児におもちゃで遊ぶ楽しさを提供する活動を毎月一回、堺市総合福祉会館で8年続けています。障害の種別・程度を問わず、0歳から10歳の子どもと家族が、毎年約1000名が参加しています。障害のある児の母親が中心となって運営され、障害児と家族のニーズに応えるため、相談、メールマガジンによる情報提供、イベントやセミナー企画などと活動の幅を広げています。おもちゃの図書館全国連絡会・堺市社会福祉協議会に加盟しています。詳細はこちら</p>
<p>ハルヤンネさん講演会 (@堺市)</p> <p>主催 発達障害啓発チーム「プリズム」</p>	<p>「堺市のみんなで、発達障害を啓発しよう！」</p> <p>ハルヤンネ@奥平綾子さん 講演会 案内はこちら</p> <p>平成17年7月8日(金) 11時～13時</p> <p>堺市総合福祉会館 5F ホール 南海高野線「堺東駅」より徒歩10分</p> <p>対象者：堺市とその近辺の発達障害児者の保護者・本人・関係者(定員496名)</p> <p>参加費500円 申込方法：メール</p> <p>件名「ハルヤンネさん講演会」とし、内容「名前、人数、連絡先」を送ってください。</p> <p>申し込みはできるだけ、メールかFAXでお願いいたします。</p> <p>定員になり次第、受付を終了します。</p> <p>おめでとう http://homepage2.nifty.com/omemedo-aut_support/</p>

役立つ情報

<p>内閣府</p> <p>http://www.cao.go.jp/</p>	<p>障害者施策推進本部が「公共サービス窓口配慮マニュアル」を作成し、国の窓口機関約7千か所に配布します。</p> <p>http://www8.cao.go.jp/shougai/manual.html</p>
<p>共用品推進機構</p>	<p>JIS化された絵記号のダウンロードが、財団法人共用品推進機構で始まりました。「共用品・共用サービス」とは、障害のある人、高齢者、そして健常者のだれにとっても 使いやすく配慮された製品・サービスのことで、絵記号は絵カード等を作るときに便利です。</p> <p>http://www.kyoyohin.org/JIS.html TOP は http://www.kyoyohin.org/index.html</p>